

令和7年度 第3回理事会

日時：令和7年8月26日（火）：19：00～

場所：Zoom（オンライン）

参加者：理事磯野、高村、小林、有泉、井村、大西、平賀、渡邊、古屋、菊池、上田、山下

部長：丸茂、瀧口、藤原

委員会：清水

欠席者：鈴木、小林、鮎川

慶事：0件 弔事：0件

施設数：185施設

会員数：930人 【施設会員882人/在宅会員48人】

休会員数：212人（8月24日現在22.8%）

【審議事項】

1. 理学療法部門責任者および若手を対象とした意見交換会の開催について：士会支部局
2. 「RUN 伴やまなし2025」 協力依頼について・認知症対策委員会 研修会について：認知症対策委員会
3. 令和7年度広報部の活動について・交流会について：事務管理局

【報告事項】

1. 第16回訪問リハ・地域リーダー会議への出席：訪問理学療法委員会
2. 第80回スポーツ理学療法勉強会について：スポーツ理学療法部
3. 第2回山梨県災害リハビリテーション支援関連団体協議会運営委員会報告：災害対策支援委員会

【磯野会長】

- ・関東甲信越ブロック理学療法士学会への、寄付に協力いただけるように職場での相談をしていただきたい。
- ・厚生労働大臣表彰の選考結果が届き、高村副会長が受賞された。
- ・9月16日に山梨県リハビリテーション支援センターの研修会で、斉藤正身先生が講師できますので、参加いただけるように声掛けをお願いしたい。

【上田理事】

- ・リハ専門職団体の10周年記念で12月6日にホテル春日居にて1部記念式典・講演、2部懇親会を開催予定。
- ・記念のリーフレットの作成と配布、取りまとめはST士会、各士会での活動の記録や写真をいただきたい。
- ・現体制ではコロナ禍で、活動がほとんどなかったため、記録がほとんどない旨で報告する。

【小林副会長】

- ・関東甲信越ブロック理学療法士学会の事前の参加登録をお願いします。
- ・寄付は是非とも協力をお願いしたい。
- ・運営のスタッフ募集し、8/31が締め切りで、各日50名を予定している。現段階では約半数のため、各施設での協力の依頼をお願いしたい。

次回の開催：9月30日（火） 19時～ WEB開催

【 審 議 】

提出者	高村浩司、平賀篤	部局名	士会士部局
議 題	理学療法部門責任者および若手を対象とした意見交換会の開催について （富士東部地区開催）		
内 容 および 提出趣旨	日時：2025 年 12 月 4 日（木）19 時～20 時半 場所：健康科学大学 桂川キャンパス（予定） 対象：理学療法部門責任者および経験年数 1～3 年目の理学療法士 提出資料 無 別紙 枚 資料番号等		
提出者の意見	県内の理学療法士間のネットワーク構築・強化ならびに管理者と若手理学療法士に県士会の理念・具体的活動を説明して理解を得る目的で開催したいと思います。具体的な内容については前年度を踏襲し、参加者同士で交流できるような機会を考えています。 富士東部地域の開催ですが案内は全県下に行う予定です。 提出資料 無 別紙 枚 資料番号等		
主な意見内容 など	・会場は 100 人程度収容できるが、階段状になっているのでやり方の検討が必要。		
審議結果	審議（終了） 賛否（賛成） 承認：上記日程で開催を進めていく。		
	対応部局または理事氏名		
	処理期間	年	月 日 頃
公開度	A（部長・委員長・代議員）	B（会 員）	C（一 般）

【 審 議 】

提出者	清水 真治	部局名	認知症対策委員会
議 題	「RUN 伴やまなし 2025」 協力依頼について		
内 容 および 提出趣旨	9月23日（火）イオンモール甲府昭和1階さくら広場にて「RUN 伴やまなし 2025」のイベントの協力依頼あり。2022年から毎年、山梨県理学療法士会でも啓発展示・イベントブースにて参加している。今年度も参加し、理学療法の啓発もかねて参加したい。8月29日（金）にて会議がありイベントの詳細がわかります。 提出資料 有 別紙 1枚 資料番号等		
提出者の意見	4～5人の委員で、ロコモチェックやハンドブック等のグッズの配布を考えています。去年と同様に広報部からビブスや上り旗を貸して頂きたいです。協賛金 3,000 円は認知症対策委員会の予算で支払う予定です。 提出資料 無 別紙 枚 資料番号等		
主な意見内容 など	・企画はブースが割り当てられるので、昨年と同様に進めていく。 ・去年は10分くらいのアピールタイムがあった。会議で詳細を確認する。		
審議結果	審議（終了）		賛否（賛成）
	承認		
	対応部局または理事氏名		
	処理期間	年	月 日 頃
	次回再検討予定	第 回 理事会	・ 三役会 ・ 部局会議
公開度	A（部長・委員長・代議員）	B（会 員）	C（一 般）

【 審 議 】

提出者	清水 真治	部局名	認知症対策委員会
議 題	認知症対策委員会 研修会について		
内 容 および 提出趣旨	日 程：2025 年 12 月 2 日（火）19 時～20 時 30 分（予定） 開催形式：オンライン開催 講 師：土井 剛彦 先生 （国立研究開発法人 国立長寿医療センター 予防老年学研究部 副部長） テーマ：認知症予防最前線 カリキュラムコード：区分 11-129 老年症候群（予定） ポイント付与：認定・専門理学療法士更新点数 1.5 点、登録理学療法士更新 1.5 ポイント 受講費用：県内会員 1,000 円 県外会員 2,000 円 非会員 5,000 円 学生無料 提出資料 無 別紙 枚 資料番号等		
提出者の意見	講師に国立長寿医療センター 予防老年学研究部 副部長である土井 剛彦先生を招聘し「認知症予防最前線」というテーマでご講演いただく。前回の講師である順天堂大学医学部付属順天堂東京江東高齢者センター 國枝洋太先生のご紹介、地域で理学療法士ができる関りなども話していただける予定です。 ＜研修会受講費用の徴収方法＞ 拡大理事会でも議題で上がったが、研修会受講費用の徴収方法を教えて頂きたい。協会のシステムでの徴収する形だと非会員の徴収方法をどうするか。（委員会には通帳はありません）また、県内・県外会員の登録も 2 つ必要になります。 提出資料 有 別紙 1 枚 資料番号等		
主な意見内容 など	・ポイント付与は、県内外同様で LINEWORKS 内の必要書類に記入していただきたい。 ・徴収方法は、現金振り込みは締め切りが早くなる。どれを使うかで設定をした時に期間を伝えられる。クレジットは前日まで申し込みが可能。 ・参加費は協会へ入り、その後県士会に入金される。 ・非会員の口座の指定は財務部と調整する。		
審議結果	審議（ 終了 ） 賛否（ 賛成 ） 研修会開催は承認 受講費用の徴収方法など、学術局・事務局と相談の上決定してく。		
	対応部局または理事氏名	認知症委員会	
	処理期間	年	月 日 頃
次回再検討予定 第 回 理事会 ・ 三役会 ・ 部局会議			
公開度	A（ 部長 ・ 委員長 ・ 代議員 ） B（ 会 員 ） C（ 一 般 ）		

【 審 議 】

提出者	大西 健太	部局名	事務管理局 広報部
議 題	令和 7 年度広報部の活動について		
内 容 および 提出趣旨	日時：2025 年 11 月 2 日（日） テーマ：第 3 回身体の特シャリストから学ぶ身体ワークショップ（案） 上記テーマで、ヴァンフォーレ甲府とコラボ開催予定です。 内容（案）：走り方の教室（県士会 P T、V F スタッフ） 現役プロ選手から学ぶ身体の話		

	日程を 10 月 29 日開催で承認		
	対応部局または理事氏名	事務管理局	
	処理期間	年 月 日 頃	
	次回再検討予定	第 回 理事会 ・ 三役会 ・ 部局会議	
公開度	A (部長 ・ 委員長 ・ 代議員)	B (会 員)	C (一 般)

【 報 告 】

提出者	竹中 悠	部局名	訪問理学療法委員会
議 題	第 16 回訪問リハ・地域リーダー会議への出席 (リハビリテーション専門職団体協議会主催)		
内 容 および 提出趣旨	日時：令和7年10月18日（土） 9：30～12：00 方法：Web開催（ZOOMミーティング使用） 内容： ・講演 「2040年を見据えた在宅医療・介護連携と訪問リハビリテーションの役割」 講師：厚生労働省 老健局 座長：訪問リハビリテーション振興財団 理事長 半田 一登 氏 ・グループワーク 「各都道府県における訪問リハビリテーション実務者研修会の取組状況や課題の共有」 司会：訪問リハビリテーション振興財団理事 菊池 和幸 氏 提出資料 無 別紙 枚 資料番号等		
提出者の意見	昨年度に続き、今年度も委員長の竹中が出席させていただきます。周知の程、よろしくお願い致します。会議の報告は、10月の理事会にて報告させていただきます。 提出資料 無 別紙 枚 資料番号等		
主な意見内容 など	・参加者は、県士会からの推薦で決め会議に参加する。		
結果	報告の通り		
公開度	A（部長・委員長・代議員） B（会 員） C（一 般）		

【 報 告 】

提出者	小林 幸一郎	部局名	スポーツ理学療法部
議 題	第 80 回スポーツ理学療法勉強会について		
内 容 および 提出趣旨	開催日：令和7年9月3日（火） 開催場所：19:00～21:00 ZOOM（ウェビナー）で開催予定 テーマ：「脳震盪について学ぶ～基礎知識から実際の対応～」 講師：Remedy Conditioning 代表 カナダ公認理学療法士 中本真也氏 申し込み期限：令和7年8月29日（金） 提出資料 無・有 別紙 枚 資料番号等		
提出者の意見	今回はスポーツ現場での対応で重要な脳震盪について概論から評価法、現場での対応や注意点について実際に脳震盪患者の理学療法に携わり多くの学会や論文発表、SNSでも情報を発信し活躍されている Remedy Conditioning 代表 カナダ公認理学療法士の中本真也氏にご講演をお願いしている。昨今スポーツ活動に際し脳震盪の問題は非常に重要であり、貴重なお話が聞けるものと思っている。現在申込準備中である。 なお、理学療法士以外の多くのスポーツ関係者にも研修会へ参加して頂き、脳震盪への理解を深め、不幸な事故が起こらぬよう、参加費を無料としました。 提出資料 無・有 別紙 枚 資料番号等		
主な意見内容 など	・参加費を無料にしたのは ⇒幅広く参加者を集め、一般の方々にも広く周知する場合には、無料になるという認識で		

	今回無料にさせていただいた。 ・ PT 以外に申し込みは ⇒前回の研修会においては、学校の指導者の参加もあり PT と半々の参加者 ・すでに公募しているのでこれから参加費を徴収するのは難しい。PT 向けは有料、一般市民向けは無料か、今回は判断が難しいので、公募の前に事前に検討した方がいいのではないか。PT 以外に来る話題であれば事前に審議として上げていただきたい。
結果	開催については承認 今後は研修会を開催するにあたり、参加費の費用について事前に審議に挙げ検討する。
公開度	A (部長 ・ 委員長 ・ 代議員) B (会 員) C (一 般)

【 報 告 】

提出者	大野 了資	部局名	災害対策支援委員会
議 題	1. 令和7年度第2回山梨県災害リハビリテーション支援関連団体協議会運営委員会報告		
内 容 および 提出趣旨	1. 令和7年度第2回山梨県災害リハビリテーション支援関連団体協議会運営委員会 日時：令和7年7月28日（月）19:00～19:40（Web 開催） 参加：PT 士会 山下事務局長 欠席：磯野会長、大野 検討事項：①2024 年度活動報告及び 2025 年度会員継続のお願い。 ②令和6年能登半島地震 J R A T 活動検証・研修会報告 ③R-スタッフ、D-スタッフ、L-スタッフ養成研修について ④令和6年度山梨県地震防災訓練について ⑤JRAT-DX 委員会について ⑥2024 年度山梨 JRAT 研修会について その他：大規模災害時の保健医療福祉活動に係る体制の整備について 提出資料 無 別紙 枚 資料番号等		
提出者の意見	② 令和6年能登半島地震災害 J R A T 活動検証・研修会報告 令和7年7月20日、石川県の金沢商工会議所館で能登半島地震 J R A T 活動検証・研修会が行われ、J R A T 活動の振り返り、フロントライン（被災地支援）、バックヤード（後方支援）に分けられ活動報告があった。 ③ R-スタッフ、D-スタッフ、L-スタッフ養成研修について R - スタッフは各士会で募集中。病院の許可が必要となる。 ロジリーダー研修が、令和7年9月23日、11月22日、令和8年1月17日、3月1日と今年度4回実施される。第1回にO T 士会の磯野先生が参加予定。 ④ 令和7年度山梨県地震防災訓練について 開催日は令和7年11月23日（日）、会場は甲州市立勝沼中学校がメイン会場、近隣施設で実施される。当日は福祉避難所設営・運営訓練に参加し、J R A T の広報活動、車いすによる要配慮者の移動方法の伝達や、ダンボールベッドや車いすを使用した移乗動作方法の伝達を実施予定。P T 士会からは井村先生、中山先生、伊藤先生、大野が参加予定。 ⑤ J R A T — D X 委員会 ・ J — S P E E D に追加する形で A M E D の研究助成にて実施 ・ J R A T 体制整備事業で支援チーム隊員管理システムを構築予定 ⑥ 2025 年度山梨 J R A T 研修会 令和7年11月6日 19:00 より、山梨県立文学にて研修会を開催予定。テーマは「災害		

	リハビリテーションと地域リハビリテーションのつながり」で、講師は菊池尚久先生。 その他 ・大規模災害時の保健医療福祉活動に係る体制の整備について 保健医療福祉調整本部の設置等について担当者に確認していく。 提出資料 無 別紙 枚 資料番号等
主な意見内容 など	特になし。
結果	特になし。
公開度	A（部長・委員長・代議員） B（会 員） C（一 般）